



2019年6月24日

アウディ ジャパン株式会社
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120-598-106
アウディ コミュニケーション センター

Audi Sport、ニュルブルクリンク 24 時間レースで 5 度目の総合優勝

- 2009 年に参戦以来、この世界最大の耐久レースにおける Audi R8 LMS の勝率は 45%
- Audi Sport Team Phoenix が優勝
- Audi Sport カスタマーチームも各クラスで健闘し、アウディ ブランドの存在感を示す

2019年6月23日、ニュルブルク/ノイブルク アン デア ドナウ：第47回ニュルブルクリンク 24 時間レースは、最後の瞬間までスリリングな展開となりました。大混戦となったレース終盤で、昨年の優勝チームのポルシェとのバトルを制して、4号車 Audi Sport Team Phoenix の Audi R8 LMS が 2 位に 1 ラップの差をつけて優勝しました。ニュルブルクリンクを本拠地とする Audi Sport Team Phoenix は、アウディのマシンでは 3 度目、20 年の歴史を誇るチームとしては 5 度目の総合優勝を果たしました。

Audi Sport customer racing (カスタマーレーシング) 責任者のクリス ランケは、次のように述べています。「すべてのチームを心から祝福したいと思います。今年は、様々な要素をユニークに組み合わせたチームで戦いに臨み、優勝することができました。ライバルの方が、レースの大部分で速いラップタイムで走行していましたので、盤石の状況ではありませんでした。しかし、ミスをしないうで粘り強く走行を続けたおかげで、不利な状況から逆転することができました。進化を遂げた新型 Audi R8 LMS の走りは完璧で、アーンスト モーザー率いるチーム Audi Sport Team Phoenix は、国際的なレースにおいてもその実力がトップクラスであることを再び証明して見せました」ニュルブルクリンクを拠点とするこのチームは、ホームとなるニュルブルクリンク 24 時間レースで、2012 年と 2014 年にアウディで勝利を収め、それ以外にも 2 度優勝しています。

レースの大半で、3 台の Audi R8 LMS がトップ 10 を走行していました。レース終盤まで首位をキープしていたポルシェがタイムペナルティを受けたことにより、142 周目に 4 号車の Audi R8 LMS が初めてトップに立ちます。この時点で、ウォルフガング ランド率いるクリストファー ハーゼ/ケルビン ファンデル リンデ/クリストファー ミース/ルネ ラスト組の Audi Sport Team Land にも優勝の可能性が残っていました。このチームは、2017 年のレースでアウディに勝利をもたらしています。しかし、残り 2 時間を切ったところで Audi R8 LMS のタイヤがバーストし、リタイアを余儀なくされます。そのため、すべての希望は、ピエール カッファー/フランク スティプラー/ドリス ヴァンスール/フレデリック フェルヴィッヒの 4 人の Audi Sport ドライバーに託されました。彼らは、自分たちの仕事を完璧にこなしました。最終スティントを任されたのは若干 21 歳のベルギー人ドライバー、ドリス ヴァンスールでした。ニュルブルクリンクで優勝するのは、ヴァンスールそしてアイフェルで生まれ育ったカッファーにとって初めての体験となりました。さらに、フェルヴィッヒにとっても嬉しい初勝利となりました。ヴァンスールは、今年の 1 月にドバイで開催された 24 時間レースに参戦し、最新バージョンに進化を遂げた Audi R8 LMS に歴史的な初勝利をもたらしました。ケルン出身のスティプラーも、2012 年にアウディで優勝経験があります。2009 年以来、Audi Sport customer racing の GT3 レースカーは、世界中で開催された 24 時間レースで、合計 13 度の総合優勝を果たしています。

クリストファー ハーゼ/マルセル フェスラー/ルネ ラスト/マルクス ヴィンケルホック組の Audi Sport Team Car Collection は、レース終了直前にタイムペナルティを受けて惜しくも表彰台を逃し、4 位でチェッカーを受けました。プライベートチームから Audi R8 LMS で参戦したイェルーン ブリーク モーレン/ヴィンセント コルブ/キム-ルイス シュラム/フランク スティプラー組の Phoenix Racing は、

8位でフィニッシュラインを通過しました。アマチュアドライバーのステファン アウスト/オリバー ベンダー/クリスチャン ポールラース/ジャン-ルイ ヘルテンシュタイン組の Team Car Collection Motorsportは、大健闘して16位でレースを終えました。

さらに、複数の Audi Sport customer team が、各クラスで表彰台を獲得しています。Audi R8 LMSで参戦したラヘル フレイ/ベルンハルト ヘンゼル/パベル レフトロフ/フランク シュミックラー組の Team Giti Tire Motorsport by RaceIng は、SP8 クラスで優勝しました。アジア人ドライバーと Audi R8 LMS GT4 のコンビで参戦したシャオル フウ/フェイ リーイー/ウォン/アンディ ヤン組の Team Giti Tire Motorsport by WS Racing は、同じく SP8 クラスで2位となりました。Audi RS 3 LMSで参戦した Team Bonk Motorsport は、SP 3T クラスで2位に入りました。Audi RS 3 LMSは、このクラス最上位でフィニッシュしたTCR レースカーとなりました。このチームは、2017年にこのモデルで2度表彰台フィニッシュを果たし、2018年にも表彰台を獲得しています。同じく Audi RS 3 LMSで参戦した Team Avia Sorg Rennsportは、クラス4位となりました。今回のレースでは、合計10台の Audi Sport customer racing カーが参戦し、その内の9台が完走を果たしました。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。